

LIVE FIELD SHIRETOKO NEMURO

2022 Green Season & 2023 White Season
北海道 知床ねむろエリア(羅臼/標津/中標津/別海/根室)

2022.7.8 ATオンラインマッチング商談会

北海道の東の最果て、知床ねむろエリア。
圧倒的ワイルドライフ、絶景アクティビティ、新鮮グルメを体感する
日本国内向けアドベンチャーツーリズム
- LIVE FIELD SHIRETOKO NEMURO - のご提案

知床ねむろ観光連盟
コーディネーター 佐々木 亮介
sasaki@ekari.jp

陸海空の全てを感じるおちいし岬パス
@ ochiishi nemuro



2022年 夏 そして2023年 冬 知床ねむろエリアの今。

「自然以外何もない」「都市機能や交通が発達していなくて不便」「遠いし寒いし何だか荒涼としている」

従来の知床ねむろエリア(根室管内)に抱く旅行者やエージェントのイメージは、決して私たちにとって喜ばしいものではありませんでした。

しかし今、アドベンチャーツーリズムを取り巻く世界的な潮流や、Covid-19という社会情勢も影響し、「自然以外何もない」というネガティブな要素が、他の追従を許さないくらい圧倒的なポジティブ要素になる時代が訪れました。

シャチなどの野生動物の営みや、寂寥感漂う独特の地形。この地を開拓してきた先人たちの想い。知床ねむろには、息をのむほど美しくも厳しい大自然の恵みがあります。

アフターコロナ、サステナブル、そしてアドベンチャーツーリズム。
知床ねむろは時代のトレンドと親和性が高く、今後注目を集める地域となっていくのは間違いありません。

LIVE FIELD

SHIRETOKO NEMURO

- CONCEPT -

踏みしめろ、奥深き大地

〰知床ねむろ、には、手付かずで豊かな自然があり、その地で暮らす人々がいる。

その営みを自らの足で訪ね暮らしを感じ、
奥深い大地の自然を時間をかけてじっくりと体感することで
真の贅沢さに出会うことができる。

この冒険を通し、自然・大地・人・動物すべてが生きていることを感じ
自身の内面を見つめ直す。

KEYWORD 1

LIVE FIELD

KEYWORD 2

**WILDLIFE
ADVENTURE**

KEYWORD 3

SAIHATE

KEYWORD 4

**SALMON
SANCTUARY**

KEYWORD 5

**PIONEERS
& DAIRY**

奥深き知床ねむろの大地を踏みしめ、全身で感じるアクティビティ

知床羅臼や根室で出会う、圧倒的な野生動物の躍動と多様性

「思えば遠くまで来たものだ…」 最果ての冒険こそ本質的な旅

鮭と共に暮らし発展してきた根室海峡の恵み、鮭の聖地の物語

開拓者たちの厳しい暮らしと、そこから繋がる酪農産業の発展

Recommend Contents

コーディネーターが主体的に関わり、
自分の足で巡り体験し尽くした

「LIVE FIELD コンテンツ」

をキュレーションしてご提案します。

(それでもやっぱり、この資料だけでは全然詳細をお伝えしきれないので、いつでも気楽に連絡ください！ いつでもご案内させていただきます)



野生のシャチやクジラを探す冒険へ ワイルドライフアドベンチャークルーズ

全世界を見ても、飛行機を降りてから60分で乗船できる好立地なのは知床羅臼だけ！
特に6月～7月に見られる可能性が高い野生のシャチは必見です。

8,800円 / 3h / 団体可 / 4月～10月 / 知床羅臼 / 観光船運航会社各社



北海道の流氷観光は数あれど、オオワシやオジロワシなどもあわせて見られるのは羅臼だけ。
人生観が変わるほど、非現実的な光景にきっと言葉を失うはずです。

8,800円 / 3h / 団体可 / 1月～3月 / 知床羅臼 / 観光船運航会社各社

流氷ひしめく海に舞うオオワシの雄姿 流氷バードウォッチングクルーズ



知床らしい断崖とヒグマの臨場感 ヒグマウォッチングボートクルーズ

ベテランのキャプテンが操縦するボートで、知床岬の突端を目指します。
ヒグマの姿は圧倒的で一生の思い出に残るはず。

10,000円～ / 2h / 最大8名 / 4月～10月 / 知床羅臼 / 知床らうすリンクル

およそ400種弱の種類の野鳥が見られる、世界的にも有数のバードランド根室。
人気のシマエナガや、カッコいいオオワシを探すツアーです。

9,000円～ / グループ / 根室 / 根室市観光協会自然野鳥観光インフォメーションデスク

ベテラン野鳥ガイドによる解説 根室バードウォッチングツアー





最果ての立ち枯れ オンネニクル プレミアムトレッキング

認定ガイド同行限定。野付半島ナラワラの森に足を踏み入れる特別なトレッキング。
立ち枯れと緑、そして真っ赤なアッケシソウのコントラストが美しい世界です。

6,000円 / 3h / 2～9名 / 9月～11月 / 別海 / 野付半島ネイチャーセンター

認定ガイド同行限定。野付半島ナラワラの森に足を踏み入れる特別なトレッキング。
一面の銀世界。ナラワラの立ち枯れが醸し出す荒涼感と静寂が魅力のツアーです。

6,000円 / 3h / 2～9名 / 1月～3月 / 別海 / 野付半島ネイチャーセンター

最果ての立ち枯れ オンネニクル プレミアムスノーシュートレッキング





見渡す限り広大で真っ白な氷平線 アイスホライズントレッキング

ユニークな地形が特徴の野付半島の内湾は、冬になると全面結氷。
厳しくも美しい、大自然が作り出す凍てついた氷の大地を、スノーシューで冒険します。

4,000円 / 3h / 1月～3月 / 別海 / 野付半島ネイチャーセンター



どこか朴訥とした、人情味溢れる現役漁師が案内する漁業体験ツアーです。
スノーモービル、漁の体験学習、取れた魚を焼いて食べるなど充実の内容が魅力！

10,000円 / 2h / 最大15名 / 1月～3月 / 根室 / NORTHE CRUISE

現役漁師から伝統漁法を学ぶ 風連湖氷下待網漁体験ツアー



知床の圧倒的な大自然を満喫する 羅臼湖トレッキングツアー

知床国立公園内にある知床半島最大の湖「羅臼湖」を目指すアクティビティ。
野鳥やエゾシカなどの多様な野生動物に出会うことができるのも魅力です。

12,000円～ / 4h / 最大30名 / 6月～10月 / 知床羅臼 / NPO法人しれところ・ウシ

冬季間閉鎖された知床横断道路をガイドと行く、スノーシュー&リバーウォーク。
帰り道には湧き出る温泉に足をつけて、ワイルドな足湯を楽しもう。

5,500円～ / 2h / 最大20名 / 1月～3月 / 知床羅臼 / NPO法人しれところ・ウシ

知床の水の恵みを湛える滝を目指す
熊越の滝スノーシューリバートレッキング





かつて先住民族アイヌが暮らした川 原始河川ポー川カヌー

遺跡が残されたエリアに流れるポー川は、かつて古代人が丸木舟を往来した古代の道。
日本遺産 鮭の聖地の物語を楽しみながら、全身で体感できるカヌーアクティビティです。

6,000円 / 2h / 5月～11月 / 標津 / 標津町観光ガイド協会

「牛」をテーマにしたユニークなゲストハウス「ushiyado」。
オーナーの牧場で自らが案内し、北海道入植の歴史や酪農家の仕事を見せてくれます。

2,000円 / 1h / 最大10名 / 5月～11月 / 中標津 / ushiyado

ちょっと早起きして酪農家の日常を
北海道の開拓者 竹下牧場 朝の牧場散策





尾岱沼の絶景フィールドデイキャンプ 新鮮な海の幸をキャンプ飯でいただく

尾岱沼にはホッカイシマエビや野付ブランドホタテなど、新鮮な海産物がたくさん。
レストランとは一味違ったおいしさを、絶景のキャンプフィールドで体験してください。

尾岱沼前浜セット(海産物) 5,800円 / 潮彩牛サーロイン 13,000円 / 別海 / ミートハウスながの

鮭の山漬けをメインに、羅臼昆布/野付ホタテ/鮭節/椎茸の出汁で食べるお茶漬け。
専属のガイドによる説明で理解を深めながら、根室海峡の恵みを体感。

6,000円 / 2h / 4~10名 / 通年 / 標津 / 標津町観光ガイド協会

知床ねむろの「うまみ」が一杯に 根室海峡鮭茶漬け





最果てを冒険するなら充実の装備で 憧れのハイクラスアウトドアギア レンタル

トレッキングや各種アウトドアアクティビティをするなら、見た目にもこだわりたい。
せっかくの機会に、ハイクラスのギアをレンタルして大人の余裕ある旅に彩りを添えて。

1人用ワンバッグ 5,000円～ / ギアー式グループ用 30,000円～ / 中標津 / UB Coffee

広大なアドベンチャーフィールドを有する知床ねむろエリアの旅。
ワクワクする冒険には、乗っていて雰囲気が高揚するJeepをお供にするのが◎

30,000円～ / 1Day / 中標津 / トムソーヤレンタカー

大人の冒険の相棒には心躍る車を
Jeep アドベンチャーレンタカー



MODEL PLAN

従来の知床ねむろエリアは、北海道旅行の一部で少し立ち寄るだけの通過点。
だけど、これからの知床ねむろは「じっくり・深く・ここだけの体験」がキーワード。
このエリアだけで旅が完結する、満足度の高い「旅」があなたを待っています。

DAY 1

旅の始まり、冒険前はラグジュアリーに

根室中標津空港に到着し、知床ねむろエリアに足を踏み入れたその日は、次の日から始まる冒険の旅に備えてゆっくりと準備を。夕食には地域の食材を使った人気のイタリアンやフレンチ、北海道らしくジンギスカンもおすすめ。魅力的な温泉旅館やホテルに宿泊して、北海道らしさ溢れるコンテンツを満喫してください。



DAY 2

「鮭の聖地」で先住民族アイヌに想いを馳せる

まずは北海道の、そして知床ねむろエリアの歴史と開拓者たちが紡いできた産業についてオリエンテーション。そしてアクティビティや食体験を通して、鮭と共に発展してきた知床ねむろエリア、根室海峡沿岸部の、日本遺産「鮭の聖地」の物語を追体験していただきます。



DAY 3

世界自然遺産「知床」で圧倒的アクティビティ体験

三日目は知床羅臼エリアへ移動。世界自然遺産「知床」の圧倒的な大自然と根室海峡の海の恵みを体感するアクティビティを満喫していただきます。羅臼湖や熊越の滝など全身を使って楽しむアクティビティの他、羅臼昆布や絶品のウニなど食に関する体験もおすすめ。もちろん食事は新鮮&豪勢な海鮮丼をご用意しています。



MODEL PLAN

従来の知床ねむろエリアは、北海道旅行の一部で少し立ち寄るだけの通過点。
だけど、これからの知床ねむろは「じっくり・深く・ここだけの体験」がキーワード。
このエリアだけで旅が完結する、満足度の高い「旅」があなたを待っています。

DAY 4

旅のハイライト。圧倒的な野生動物の躍動

LIVE FIELDの集大成ともいえる、ここ知床ねむろエリアでしか体験できない圧倒的なコンテンツが、「SHIRETOKO WILDLIFE」。夏は野生のシャチやヒグマなど海と陸の神（カムイ）。冬は空の神オオワシが荒々しい流水で埋め尽くされた海の上を、優雅に舞う姿が見られます。旅の本質である圧倒的な非日常を体験できます。



DAY 5

野付半島で、最果ての世界を旅する冒険者になる

野付半島は、独特で美しい地形と漂う最果て感が魅力の、知床ねむろエリア必訪のランドマーク。そんな野付半島で体験するアクティビティはどれもユニークで、中にはガイド同行限定のプレミアムなトレッキングツアーも。北海道のどこを探してもここにしかない特別な場所で、自分だけの特別な体験をお楽しみいただきます。ホッカイシマエビや野付産ホタテなど海の幸も魅力的。



DAY 6

旅の締めくくりは本土最東端 根室へ

旅の最終日は最果ての地、根室へ足を伸ばします。まるで英国や北欧のようなダイナミックな地形をトレッキングするフットパス、多種多様な野鳥を観察するアドベンチャークルーズの他、伝統的な漁法を現役漁師同行で体験する氷下待網漁など、特別な体験が旅行者を待っています。最果ての大地を堪能したら、根室中標津空港から帰路につきましょう。





知床ねむろエリアへの旅は 根室中標津空港から

知床の東の玄関口を活用して旅をもっと充実！

新千歳便 一日3便 / 羽田便 一日1便

北海道のローカル空港は数多くありますが、
知床ねむろエリアにも「根室中標津空港」があることをご存じですか？

新千歳空港からバスで巡る…女満別空港/釧路空港イン＆アウトがメジャー…
多くの方がイメージするのはこんなところでしょうか。

根室中標津空港なら、首都圏から100分のフライト、そして車で60分走れば、
知床羅臼のアドベンチャークルーズに乗船して野生のシャチと出会える…。

こんなアドベンチャーの好立地は、実は全世界でも知床ねむろエリアだけです。

知床の東の玄関口「根室中標津空港」で充実した冒険の旅を！

A large orca is captured mid-breach, its black and white body arched out of the deep blue ocean. The animal's head is pointed upwards, and its pectoral fins are visible. A splash of white water is at the base of its tail. The background is a vast, calm sea under a clear sky.

SHIRETOKO WILDLIFE ADVENTURE

SHIRETOKO WILDLIFE ADVENTURE





SHIRETOKO WILDLIFE ADVENTURE



LIVE FIELD
SHIRETOKO-NEMURO

踏みしめろ、奥深き大地

“知床ねむろ”には、手付かずで豊かな自然があり、
その地で暮らす人々がいる。

その営みを自らの足で訪ね、暮らしを感じ、
奥深い大地の自然を時間をかけてじっくりと体感することで
真の贅沢さに出会うことができる。

この冒険を通し、自然・大地・人・動物
すべてが生きていることを感じ自身の内面を見つめ直す。



LIVE FIELD
SHIRETOKO-NEMURO

踏みしめろ、奥深き大地

“知床ねむろ”には、手付かずで豊かな自然があり、
その地で暮らす人々がいる。

その営みを自らの足で訪ね、暮らしを感じ、
奥深い大地の自然を時間をかけてじっくりと体感することで
真の贅沢さに出会うことができる。

この冒険を通し、自然・大地・人・動物
すべてが生きていることを感じ自身の内面を見つめ直す。



踏みしめろ、奥深き大地

“知床ねむろ”には、手付かずで豊かな自然があり、

その地で暮らす人々がいる。

その営みを自らの足で訪ね、暮らしを感じ、

奥深い大地の自然を時間をかけてじっくりと体感することで

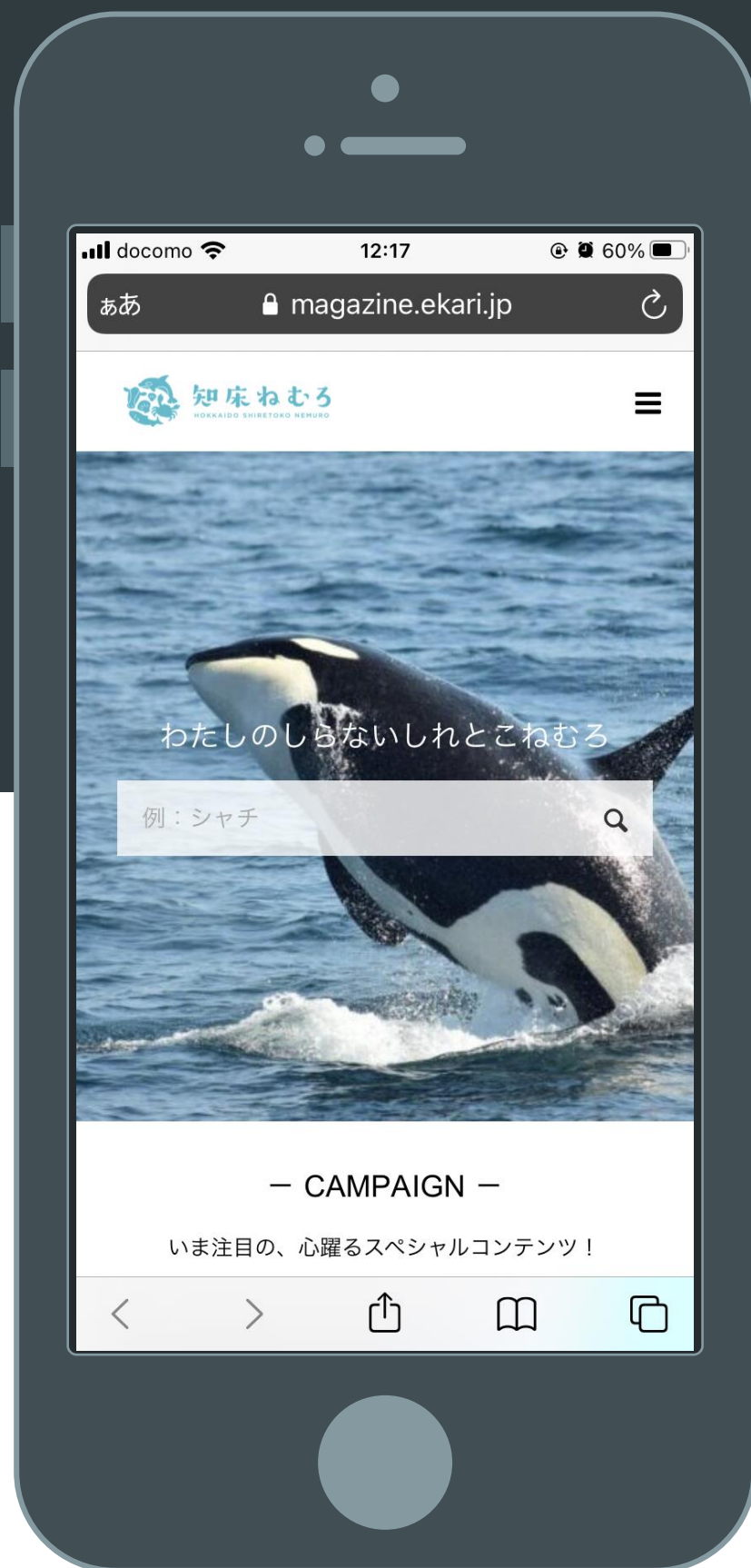
真の贅沢さに出会うことができる。

この冒険を通し、自然・大地・人・動物

すべてが生きていることを感じ自身の内面を見つめ直す。



LIVE FIELD
SHIBETOKO NEMURO



WEB MAGAZINE

知床ねむろエリアを深掘りし、ストーリー化して届けるタビマエ情報

知床ねむろ観光連盟では、画一的な公式サイトの情報だけでは伝えきれない魅力を発信していくため、オウンドメディア「知床ねむろマガジン」を展開しています。

本資料や商談の場だけではお伝えしきれない、コアな読み物としても楽しめる旅行コンテンツを定期的に配信していますので、知床ねむろエリアにおける商品造成にもきっとお役立ていただけます。

コンテンツの制作は、地域をよく知る私たちだけではなく、北海道 道東地域のローカルインフルエンサーとしても著名な一般社団法人ドット道東やnorthern style スロウ編集部などプロのクリエイティブにも委託。

アクティビティやグルメを提供する地域の人々の想いにも触れるインタビューを通して、溢れる魅力を可視化しています。



Shiretoko Nemuro Coordinator

知床ねむろ観光連盟 事務局長：佐々木 亮介

知床ねむろエリアをコーディネートする知床ねむろ観光連盟は、2020年4月より独立し、専属スタッフを配置して事業を展開。
従来は自治体ごとへの問い合わせが必要でしたが、現在は知床ねむろ観光連盟が広域窓口となってエリアをコーディネートすることが可能です。

コーディネーターは、オホーツク紋別に生まれ、釧路で学び、知床ウトロで観光に出会い、現在は最果ての地「知床ねむろ」の観光に従事している、生粋の道東人。
自身がアドベンチャートラベラーとして、エリア内のアクティビティ造成に現場で関わり実践し続けています。

知床ねむろエリアに関する旅行商品造成のお問い合わせは、sasaki@ekari.jp までどうぞ。



知床ねむろ観光連盟

Contact

コーディネートデスク : info@ekari.jp 0153-72-1311

ウェブサイト : <https://ekari.jp/>

ウェブマガジン : <https://magazine.ekari.jp/>

野付半島のエゾシカと夕陽

@ notsuke betsukai